

カキ新品種‘太雅’の特性

種なし果の生産が可能な良食味の完全甘柿

育成者 (国法)果樹茶業研究部門(つくば市)

交配親 甘秋×カキ安芸津19号

甘渋性 完全甘柿

収穫期 10月中下旬(松本早生より早い)

表 果実品質(2012年)

品種	果実重 (g)	果皮色 (赤道部)	糖度 (° Brix)	果肉硬度 (kg)	汚損※ (%)
太雅	294	4.7	15.3	1.1	70
富有	297	7.3	16.2	1.3	20

※汚損は収穫後半に発生し薄墨状になる



太雅の果実

- 単為結果力が強く、受粉樹がなくても結実は安定する。
- へたすき果や果頂裂果がほとんど発生しない。
- 受粉樹が無い環境では種なし果の生産ができる。
- 糖度は15～16°Brix。多汁で柔らかい肉質で食味良い。
- 収穫後半に汚損果(薄墨状)が発生する場合がある。